

【参加アーティスト】

■松橋利光 (<http://matsu8.blog97.fc2.com>)

生きものカメラマンとして主に写真絵本という分野の児童書を出版。中でもカエルが大好きで、カエルがテーマの本が多い。野外ではもちろん、図鑑的ではなくカエルの可愛さや面白さを伝えるための動きのある白バックカエル撮影を始め、カエルカレンダー「FROGS!」（山と溪谷社 2005～現在まで）などを作り続けているので、一部でカエルカメラマンとも呼ばれている。本展では、初公開写真の展示や、数々の書籍・グッズ販売も予定。



■谷 和葉 (Instagram @nya_moo)

カエル写真家。様々な動物撮影を経て、2015年より本格的にカエル撮影開始。カエルが活動する春から秋にかけて、関東近郊はもちろん、長野県、山梨県、石川県、富山県、鳥取県、滋賀県など各地を旅し、野生に棲むカエルたちの写真を撮り続けている。テーマは「カエルのしあわせ見つけたい」。あくまで『自然の中で偶然に起こる、ありのままの情景』を撮るのがモットーで、花に登る習性を持つニホンアマガエル及びシュレーゲルアオガエルをメインの被写体としている。学研「かくれる生き物」表紙写真担当。本展では、初公開写真展示やグッズ販売を予定。



■argon (Twitter @arugon999)

カエルや爬虫類や虫や植物などの生きものフォトグラファー。食べてしまいたいほど愛しく、自然の作り出したカラフルな姿は、まるでケーキやゼリー、お菓子の様に見えるとの事。本展初公開展示の他、会場限定グッズなどにも注目。



■ せな選手(Instagram @senna friends)

幼い頃から生きものを愛し、犬猫から古代魚まで様々なジャンルのペットに囲まれて育った、生きもの大好きインスタグラマー。家庭動物管理士の資格を持ち、現在はヒョウモントカゲモドキやジャイアントネコメガエル、スキニーギニアピッグなどの十数匹の珍しい爬虫類、両生類、エキゾチックアニマルを飼育している。彼らとの日々をつづった Instagram は、美しい写真とほのぼのとした会話で繰り広げる愛らしい世界観が、世界中の生きもの好き達から人気を呼んでいる。



展示会初出展・初展示となる。

出展者は上記ほか、nou、河童堂、さとやま、kerofull、蛙ノ庄、カエル工房、@gekoo16、とび子、黒川宇吉、ヤムシスワークス、シオヤマグラス、MIKAERU by.kawaguchimisaki、さよあらし、HyRANA、更紗、土屋なつむ、ピクルス日記、むしとかえる、suzunaritenshi、銀蛙屋 TaBoo925、HAROKELLOGG ひろせはなこ、など全 25 組を予定。